

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ



題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木正男
 幹事 金谷健一
 会報委員長 松島孝彰

No. 5

真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

Act with Integrity Serve with Love Work for Peace

1995~96年度 RI会長 ハーバート・G・ブラウン

きょうの例会

第628回 平成7年8月8日(火)

委員会報告 鷺谷会員増強委員長
 小坂井会員選考委員長

先週の記録

第627回 平成7年8月3日(木)4日(金)

夏季家族会 於ベルグラビアカントリー倶楽部

◇ビジター紹介 89名(8/1)

◇出席報告

会員	68(66)名	出席	21名
出席率	31.81%		
前々回	7月18日(修正出席率) 100%		

◇鈴木(理)親睦活動委員長挨拶

今年度最初の家族会にご夫人ご家族の方にも参加頂き有難うございます。

今日は松居君のお世話にてバーベキューの後花火等を企画致しました。幸いお天気も良く楽しい一夜をお過ごし頂けたらと思います。

◇鈴木(正)会長挨拶



会員及びご家族の皆様には遠路をようこそお運び下さいまして有難うございました。

本日は、本年度第1回の親睦家族会でございます。親睦活動委員会の皆様のお骨折りによりまして、今回は夏の催しにふさわしく、涼しくて空気のおいしい当地、岐阜県恵那郡串原村のベルグラビアホテルで開催の運びとなりました。

今日の午後には到着されてゴルフ・テニスに興じられた方もお有りかと存じます。只今からは会員及びご家族が一同に会して夕空の下涼風に吹かれながらの楽しいバーベキューによる夕食会です。又、その後で花火大会も催される予定です。

ロータリーの創始者ポールハリスは「親睦」について次のように述べています。

「親睦は素晴らしい。それは人生の小道を照らし、励ましを与える。そしてその価値は高い」と。

どうか今宵のひと時を存分にお楽しみ頂き親睦の実を大いに挙げて頂きたいと存じます。



夕食会を前にプールへ

☆バス・自家用にて現地集合午後6時の夕食会迄は自由行動今日一泊され、明日ゴルフ、テニス、プールをされる方、楽しい思い出となりますように。

夏季家族会

西川会長エレクトの乾杯にて始まり爽やかな風の中、親睦委員長自ら買い出しをされた蟹、ロブスターの焼ける香ばしいにおいがたちこめ、大盛況となりました。



親睦委員の方々はウェーターとなり各テーブルへ委員長は美しき夫人達の中へ



中山太鼓の実演また、わたがし、とうもろこし、風船つり等の屋台もあり“おまつりだ”



夜空満天に次々と咲き乱れる色鮮やかな花火について観とれて出来上がった写真は……。でも皆様の心の中には“大輪の花”が残っている事と思います。

◇次回例会（8月22日）
創立13周年記念例会

ガバナースレターより

会員増強、拡大

—1人、1人のつとめ、女性会員にも目を向けて—

1995～'96年度

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 石川 和昌

新年度がスタートしてから約1ヶ月、会長エレクト研修セミナー、地区協議会、年間計画、予算等、慌ただしく過ごされた事と思います。

特にニースの世界大会へ出席された方々はブラウンR.I.会長から直接、今年度テーマ「真心の行動」「慈愛の奉仕」「平和に挺身」について聞かれ、その心をご理解頂けた筈です。

ロータリーの良い所は毎年指導者が変わる事です。人が変わると新しい情熱と新しい知恵が生まれます。

クラブ計画書に依る諸行事も次々とあるでしょうし、毎月、色々な強調月間もあります。たった1年しかない任期です。どうか思う存分、この情熱と知恵をロータリーの奉仕に注いで下さい。

さて、8月は会員増強及び拡大月間です。会員増強は内部拡大であり、クラブの発展には欠かせません。新しい職業分類表は既に出てきていると思いますが、未充填職業分類表を直ぐ検討して下さい。女性会員にも目を向けて下さい。貴クラブの地域内に必ず適当な候補者が居る筈です。今年、世界では8名の女性ガバナーが活躍しています。これが世界の現実でもあり、流れなので

す。「量か質か」の議論も長い歴史の中では尽きる事無い問題です。

然し、いかなる組織にとっても増強無くしては衰退の道を進むしかありません。

ブラウン会長は3つのテーマの最初に「真心の行動」を掲げられました。行動を起こすには力が必要です。

然るに、米国の現状は会員数の減少が起っています。現在、世界に於て、ロータリー増強を支えて居るのはアジアであり、中でも韓国パワーなのです。

今や、国際ロータリーはポリオプラス、世界社会奉仕を始め、壮大なプロジェクトを持ち、それを推進する為の強力な組織を持っています。

ブラウン会長はこの様な現実から増強問題を提起され、「カルガリーへの挑戦」と題し、増強をこの年度、積極的に推進したクラブ上位50位迄をカナダ・カルガリーの世界大会で華々しく表彰する様に言われています。

もう1つの問題は外部拡大です。即ち、新クラブの設立による増強です。既に充実されている当地区にとっては大変な事であろうと思います。然し、小さな芽はある筈ですから、いち早くその兆しを発見し、上手に育てて下さい。

クラブの発展はロータリアンひとり一人のつとめである事を忘れず、お互いに頑張りましょう。